

平成30年6月8日17:50～18:30

会場：第4会場（朱鷺メッセ 2F 中会議室 201A）

平成30年度日本腎臓学会広報委員会 キーパーソン会議

@第61回日本腎臓学会学術総会

日本腎臓学会広報委員会

委員長 中山 昌明

副委員長 猪阪 善隆

本日の内容

① 柏原直樹理事長からのご挨拶

② 講演:

「日本腎臓学会広報委員会キーパーソンの
現状と今後のCKD啓発」

島根大学 伊藤孝史

③ 質疑応答

本日の内容

① 柏原直樹理事長からのご挨拶

② 講演:

「日本腎臓学会広報委員会キーパーソンの
現状と今後のCKD啓発」

島根大学 伊藤孝史

③ 質疑応答

本日の内容

① 柏原直樹理事長からのご挨拶

② 講演:

「日本腎臓学会広報委員会キーパーソンの
現状と今後のCKD啓発」

島根大学 伊藤孝史

③ 質疑応答

日本腎臓学会広報委員会キーパーソン

日本腎臓学会は腎臓学研究の進歩と知識の普及、国民への還元を目的としています。

一般社団法人 日本腎臓学会 Japanese Society of Nephrology

English 文字サイズ: 小 中 大

サイト内検索: 検索

ホーム 一般の方へ 学生・研修医向け 医療従事者向け 会員向け



Photo by Prof. Makino

Japanese Society of Nephrology

- お知らせ
 - 理事長ご挨拶
 - 日本腎臓学会について
 - 診療ガイドライン
 - 学術情報
 - 学術集会など
 - 腎臓専門医
 - 会員向け
 - 国際関連の活動報告
 - 男女共同参画について
 - サポーター制度
 - キーパーソン報告**
 - Journal
 - 海外留学情報サイト
 - 腎臓病療養指導士について
- 重要なお知らせ
 - 2017.08.14 【第47回西部大会】「西部若手腎臓クイズチャンピオン大会」出場者募集のご案内
 - 2017.07.04 ISN FRONTIERS MEETINGS広報小委員会からのお知らせ
 - 2017.06.02 仙台宣言
 - 2017.06.01 第39回 腎臓セミナー・Nexus Japan 平成29年8月26日（土）
 - 2017.05.01 平成29年度日本腎臓学会総会審議事項（第60回学術総会会期中開催）
- ニュース&トピックス
 - 2017.09.13 55th ERA-EDTA Annual Congressについて
 - 2017.09.04 【更新】海外留学情報サイト更新のお知らせ
 - 2017.09.01 Asian Pacific Congress of Nephrology (APCN 2018) – call for abstract
 - 2017.08.29 日本腎臓学会5ヶ年計画
 - 2017.08.28 ISN FRONTIERS MEETINGS 2018 についてのQ&A
- 学術集会のご案内
 - 今後の学術集会
 - 第47回日本腎臓学会東部学術大会[別ウィンドウ]
 - 第47回日本腎臓学会西部学術大会[別ウィンドウ]

腎臓の健康チェック!!



腎機能測定ツール >

年齢と血清クレアチニン値からeGFRの値を推算できます

日本腎臓学会は腎臓学研究の進歩と知識の普及、国民への還元を目的としています。

一般社団法人 日本腎臓学会 Japanese Society of Nephrology

English 文字サイズ: 小 中 大

サイト内検索: 検索

ホーム 一般の方へ 学生・研修医向け 医療従事者向け 会員向け



Photo by Prof. Makino

キーパーソン報告
Key person Report

お知らせ

理事長ご挨拶

日本腎臓学会について

診療ガイドライン

学術情報

学術集会など

腎臓専門医

会員向け

国際関連の活動報告

男女共同参画について

サポーター制度

キーパーソン報告

Journal

海外留学情報サイト

腎臓病療養指導士について

教育・専門医制度委員会

キーパーソン報告

- 第47回西部・東部学術大会 広報委員会第1回キーパーソン会議 スライド紹介
- 第45回西部学術大会 広報委員会キーパーソン会議 スライド紹介
- 第56回学術総会 第1回広報委員会キーパーソン会議 スライド紹介
- 第43回東部・西部学術大会 第2回広報委員会キーパーソン会議 スライド紹介
- 日本腎臓学会広報委員会キーパーソンの役割

第47回西部・東部学術大会 広報委員会第1回キーパーソン会議 スライド紹介

第47回西部学術大会、東部学術大会にて開催された、広報委員会第1回キーパーソン会議の講演スライドがご覧いただけます。

第47回西部学術大会 広報委員会西部キーパーソン会議	
会期	平成29年（2017年）10月13日（金）
会場	岡山コンベンションセンター 4階 407会議室

第47回東部学術大会 広報委員会東部キーパーソン会議	
会期	平成29年（2017年）10月28日（土）
会場	パシフィコ横浜会議センター 5階 511+512
講演内容	1. 講演内容はここから [PDF 9.5MB] 猪俣 善隆（日本腎臓学会広報委員会 副委員長）、伊藤 孝史（日本腎臓学会広報委員会 幹事）

平成29年度の東西大会でのキーパーソン会議

【はじめに】

- ① キーパーソン、キーパーソン会議の意義
- ② 腎臓学会の現状(会員数、評議員数など)

【腎臓学会の現在の取り組みに関する報告】

- ① 理事長直轄重点事業
 - 1) JSN5カ年計画
 - 2) 腎臓病療養指導士
- ② 新専門医制度について
- ③ 腎臓病対策委員会の取り組み(糖尿病性腎症重症化予防など)
- ④ ISN Frontiers meeting 2018
- ⑤ 第61回学術総会、第48回東・西学術大会のお知らせ
- ⑥ 日本腎臓学会ロゴマーク取扱規定
- ⑦ CKD診療ガイド・ガイドライン改訂中

【特別講演】(西部のみ)

- ① 大阪府立高校検尿異常者に対する腎臓専門医紹介システム

【質疑応答】

キーパーソン、キーパーソン会議の意義

都道府県のキーパーソンを通じて各地からの情報収集と情報の発信を行い、日本腎臓学会地方会組織の整備拡充につとめる。

- ① 日本腎臓学会東部部会、西部部会それぞれに会期中にキーパーソン会議を開催し、各地の実情を確認。また日本腎臓学会の基幹事業を報告し、協力要請する。
- ② 各都道府県単位での現在実施されている研究会等の後援等の支援を行う。
- ③ 腎臓専門医の地域偏在の解消に向けた活動の模索をする。
- ④ 各地で開催される日本腎臓学会サテライトシンポジウムなどの共催・後援体制を確立する。

① 日本腎臓学会東部部会、西部部会それぞれに会期中にキーパーソン会議を開催し、各地の実情を確認。また日本腎臓学会の基幹事業を報告し、協力要請する。

- 地域格差の是正を目指しており、そのために腎臓病診療ネットワークの基盤構築が必要。
- 全国の専門医調査、CKD診療、連携の実態調査、専門医不足地域への支援システムの構築、展開、診療水準向上に向けて教育支援や啓発活動の推進を進めて行きたい。
- 全国規模で動くとなると難しいことも出てくると思われ、各都道府県のキーパーソンの先生が中心になって、進めていただければ。
- そのためにも、総会、東西大会での情報交換が必要。

② 各都道府県単位での現在実施されている研究会等の後援等の支援を行う。

- 実際に先生方が関わっておられる研究会の情報を都道府県内の学会員にお伝えいただき、研究会の際にキーパーソンの先生方から、腎臓学会の現在の取り組みなどについて報告し、情報交換をしていただきたい。
- 演者をお選びいただく際に、キーパーソンの先生方を候補のしていただく。

③ 腎臓専門医の地域偏在の解消に向けた活動の模索をする。

- 実際には医師の派遣等は困難な状況であり、偏在解消に向けた取り組みや成功事例などを紹介していただき、これから活動していこうとしている地域の先生方に向けて情報発信をしていただきたい。
- 専門医不足地域への支援システムの構築、展開も行っていきたいと考えており、その際のサポート等をお願いしたい。

④ 各地で開催される日本腎臓学会サテライトシンポジウムなどの共催・後援体制を確立する。

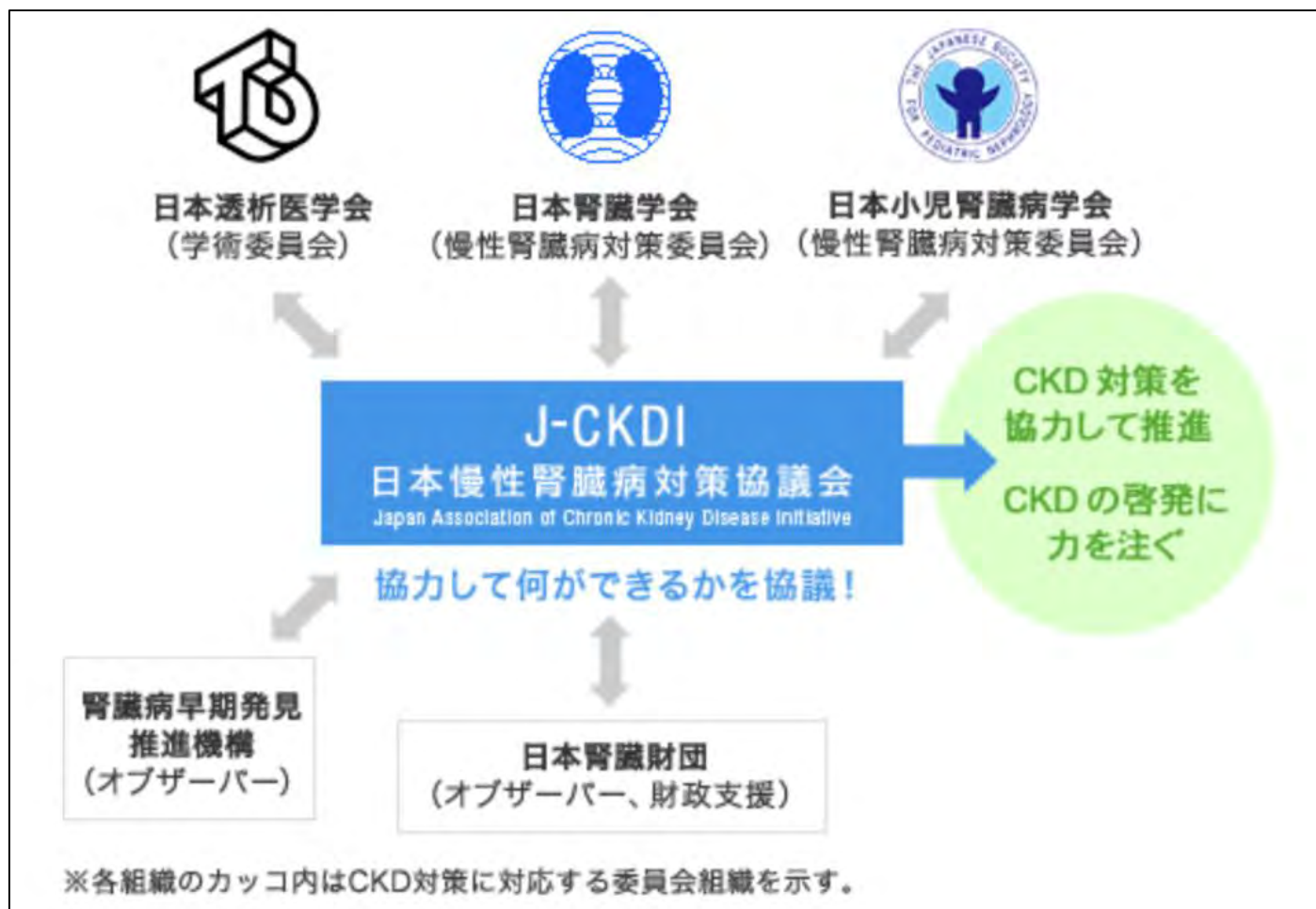
- 主催される先生方から、各都道府県のキーパソンの先生にお声がけいただき、運営等でご協力いただく。

キーパーソンの先生方

都道府県	大学関係			その他			都道府県	大学関係			その他		
	名前	所属	名前	所属	名前	所属		名前	所属	名前	所属		
北海道	西尾妙藏	北海道大学病院内科Ⅱ	浦 信行	札幌西円山病院循環器内科	岐阜	村田一知朗	岐阜大学CKD医療連携講座	小田 寛	岐阜県立岐阜総合医療センター腎臓科				
	藤野貴行	旭川医科大学内科学講座循環・呼吸・神経・病態内科学分野	平山智也	医療法人仁友会北彩都病院	愛知	丸山彰一	名古屋大学腎臓内科	玉井宏史	JA愛知厚生連安城更生病院腎臓内科				
青森	中村典雄	弘前大学大学院医学研究科地域医療学講座	貝塚満明	医療法人社団クロス・トゥ・ユー E S Tクリニック腎臓内科	三重	石川英二	三重大学医学部附属病院血液浄化療法部						
岩手	田中文雄	岩手医科大学医学部心血管・腎・内分泌内科	相馬 淳	若手県立中央病院腎臓リウマチ科	滋賀	荒木信一	滋賀医科大学糖尿病内分泌・腎臓内科	杉本俊郎	東近江総合医療センター				
秋田	小松田敦	秋田大学医学部附属病院腎臓内科	大谷 浩	JA秋田厚生連秋田厚生医療センター腎臓内科	奈良	赤井靖宏	奈良県立医科大学地域医療学講座	森本勝彦	奈良県総合医療センター腎臓内科				
宮城	宮崎真理子	東北大学病院 腎・高血圧・内分泌科	佐藤 壽伸	JCHO仙台南院	和歌山	重松 隆	和歌山県立医科大学腎臓内科学	東 義人	日本赤十字社和歌山医療センター腎臓内科				
山形	今田恒夫	山形大学腎臓膠原病内科	出川紀行	山形市立病院済生館腎臓内科	京都	横井秀基	京都大学医学研究科腎臓内科	家原典之	京都市立病院腎臓内科				
福島	風間順一郎	福島県立医科大学腎臓高血圧内科学講座	亘理裕昭	財団法人大原総合病院附属大原医療センター 腎臓内科	大阪	猪阪香隆	大阪大学大学院医学系研究科腎臓内科学	林 晃正	大阪府立急性期・総合医療センター腎臓・高血圧内科				
新潟	成田一衛	新潟大学医学部腎・膠原病内科	山崎 肇	長岡赤十字病院腎臓内科	兵庫	藤井秀敏	神戸大学大学院医学研究科 腎臓内科／腎・血液浄化センター	和泉雅章	関西労災病院内科				
長野	上條祐司	信州大学医学部附属病院腎臓内科	樋口 誠	(独) 国立病院機構まつもと医療センター 松本病院	島根	伊藤孝史	島根大学医学部附属病院腎臓内科	漆谷養徳	松江赤十字病院膠原病・腎臓内科				
群馬	前嶋明人	群馬大学腎臓・リウマチ科	三島敬一郎	群馬県済生会前橋病院腎臓リウマチ内科	岡山	杉山 斉	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科血液浄化療法人材育成システム開発学	太田康介	国立病院機構岡山医療センター腎臓内科				
栃木	長田太助	自治医科大学内科学講座腎臓内科学部門	平野景太	足利赤十字病院腎臓内科	鳥取	宗村千潮	鳥取大学医学部附属病院腎臓内科	中岡明久	山陰労災病院内科				
茨城	斎藤知栄	筑波大学医学医療系臨床医学域腎臓内科学	植田敦志	日立製作所日立総合病院	広島	正木崇生	広島大学病院腎臓内科	横山敬生	広島赤十字・原爆病院 腎臓内科				
千葉	浅沼克彦	千葉大学大学院医学研究院腎臓内科	今澤俊之	(独) 国立病院機構千葉東病院 腎センター	山口	池上直慶	山口大学大学院医学系研究科器官病態内科学 (第二内科)	新田 豊	山口県済生会下関総合病院腎臓内科				
埼玉	長谷川 元	埼玉医科大学総合医療センター腎・高血圧内科・血液浄化センター	中里優一	友愛日進クリニック	香川	祖父江 理	香川大学医学部附属病院腎臓内科	高橋則尋	医療法人社団健愛会あきまクリニック				
東京	鶴岡秀一	日本医科大学腎臓内科	松浦友一	国立病院機構東京医療センター腎臓内科	徳島	安部秀育	徳島大学病院腎臓内科	川原和彦	社会医療法人川島会鶴島川島クリニック				
	菅野義彦	東京医科大学腎臓内科学分野	石橋由孝	日本赤十字社医療センター	愛媛	大蔵隆文	愛媛大学大学院地域救急医療学講座	上村太朗	松山赤十字病院				
神奈川	深川雅史	東海大学腎内分泌代謝内科	大竹剛晴	湘南鎌倉総合病院腎臓内科	高知	寺田典生	高知大学医学部内分泌代謝・腎臓内科	有井 薫	高知赤十字病院 内科				
山梨	北村健一郎	山梨大学第三内科	神宮寺補巳	山梨県立中央病院	福岡	鶴屋和彦	九州大学大学院包括的腎不全治療学	漢生浩司	福岡赤十字病院腎臓内科				
静岡	安田日出夫	浜松医科大学第一内科	森 典子	静岡県立総合病院腎臓内科	佐賀	池田裕次	佐賀大学医学部腎臓内科	中村 恵	佐賀県医療センター好生館腎臓内科				
富山	小池 勲	富山大学附属病院第二内科	川崎雅彦	富山県立中央病院内科	大分	柴田洋孝	大分大学医学部内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学講座	金田幸司	大分赤十字病院腎臓内科				
石川	古市賢吾	金沢大学附属病院腎臓内科	中島昭啓	石川県立中央病院 腎臓内科・リウマチ科	宮崎	藤元昭一	宮崎大学医学部血液・血管先端医療学講座	山下清宏	宮崎県立宮崎病院内科				
福井	鷹野健司	福井大学医学部腎臓内科学	宮崎良一	藤田記念病院内科	鹿児島	徳永公紀	鹿児島市立病院腎臓内科	野崎 剛	鹿児島市立病院内科				
					熊本	向山政志	熊本大学腎臓内科	有田健二	熊本中央病院腎臓科				
					長崎	西野友哉	長崎大学病院 第二内科腎臓内科部門	浦松 正	長崎みなとメディカルセンター腎臓内科				
					沖縄	古波蔵健太郎	琉球大学医学部附属病院循環器・腎臓・神経内科学講座	和氣 亨	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター腎リウマチ科				

日本慢性腎臓病対策協議会(J-CKDI)

(日本腎臓病協会設立後、発展的解消)



J-CKDI各都道府県代表者



NPO法人

日本腎臓病協会

2018年2月にNPO法人として認可

1. CKDの普及・啓発（日本慢性腎臓病対策協議会から移行）
2. 腎臓病療法指導士制度
3. Kidney Research Initiative-Japan (KRI-J)
4. 患者会・関連団体との連携

目標とする学会像

大きな山容

広大な裾野の形成とサイエンスとしての卓越性の追求

①頂きの高み
サイエンスの卓越性の追求

③次世代への継承

腎臓学会



NPO 腎臓病協会

②裾野の拡大

多職種連携 産学官連携 地域への普及 患者・患者会 寄付

1. CKDの普及・啓発

1. 全国各地域でのCKD普及・啓発活動
2. 診療連携（かかりつけ医・専門医・他職種）、行政との連携体制の構築
3. 各地に医師会、行政と連携可能な核（司令塔）を構築する：責任者の設定
4. 厚労政策研究班と協働
5. 各地の普及・啓発活動：市民公開講座、セミナー等を能動的に支援

平成30年度厚生労働行政推進調査事業費補助金

(難治性疾患等政策研究事業

(免疫アレルギー疾患等政策研究事業(免疫アレルギー疾患政策研究分野)))

課題名:

慢性腎臓病CKDの診療体制構築と普及・啓発による医療の向上

研究代表者:

柏原直樹先生

①普及啓発

②地域における医療提供体制
の整備

③診療水準の向上

④人材育成

⑤研究開発の推進

今後の腎疾患対策のあり方について

平成20年3月

腎疾患対策検討会

「地域における医療提供体制の整備」 現状のまとめ

- ①かかりつけ医と専門医等との連携の取り組み等により、適切なCKDの診療を行なった結果、透析導入患者を減少させている地域がある。
- ②専門医等への紹介基準は、原疾患を問わない基準であることから、糖尿病対策にとどまらず、腎硬化症や難病も含めたCKD対策とすることができる。
- ③平成30年度からの特定健診の項目変更により、CKDとして受診勧奨されるケースが増加する可能性がある。

「地域における医療提供体制の整備」 の課題

- ① かかりつけ医と専門医等への紹介基準、および健診からかかりつけ医への受診勧奨基準の普及が必要。
- ② 紹介先の周知が必要。
- ③ 専門医療機関が不足しているなど、地域の実情に応じた対策が必要。
- ④ 好事例を広げることが必要。
- ⑤ 行政とのさらなる連携が必要。

「地域における医療提供体制の整備」 の課題への対応

- ①腎臓専門医のいる施設・専門医療機関を日本腎臓学会HP等に掲載
- ②健診からかかりつけ医への受診勧奨基準、かかりつけ医から専門医・専門医療機関への紹介基準を改定・普及（受診勧奨方法の改良、保健指導の利用促進）
- ③地域の「司令塔」を決定し、地域の実情に合った対応

CKDの普及・啓発のためには・・・

各地域、都道府県に
地域で医師会、行政と連携可能な
CKDの普及・啓発を推進していただく
核（司令塔）が必要。

現時点では・・・

- 日本腎臓学会：広報委員会キーパーソン
- 日本腎臓病協会：司令塔
- 厚労科研：司令塔
- 日本慢性腎臓病対策協議会：都道府県代表者
など、混乱している！？

本日の内容

① 柏原直樹理事長からのご挨拶

② 講演：

「日本腎臓学会広報委員会キーパーソンの
現状と今後のCKD啓発」

島根大学 伊藤孝史

③ 質疑応答

今後のCKDの普及・啓発を推進していくため
ご意見をいただければと思います。

よろしくお願い申し上げます！